

○1 番 田中皇成君

行橋北小学校6年、田中皇成です。今回私が質問する内容は、公園の利用方法についてです。

私が、行橋北小学校近くにある長浜公園でボール遊びをしていると、公園の周辺の家から人が出てきて、この公園はボールで遊んだらだめだよ、と注意されました。それ以来、長浜公園を利用しづらいと感じています。

そこで、市長にお尋ねします。公園利用のルールと、もし長浜公園でボール遊びが禁止されているなら、できるように変更できるのか、お聞かせください。

○前半議長 和嶋富夏君

執行部に答弁を求めます。

市長。

○市長 工藤政宏君

お答えします。田中議員がおっしゃったようなことは、よく、これは全国的な問題にもなっています。

まず長浜公園について、ちょっと経緯をご説明しますと、令和5年にリニューアルオープンした都市公園という区分に入る公園でして、現在は地元住民の方々だけでなく、多くの親子連れの方々などにも利用いただいております。公園の南側については民家が近いということで、利用開始当初から、ボール遊びのボール飛び込み防止や騒音対策の要望が、地元の住民の方から寄せられております。よって、管理委託している地元の自治会で協議を行ったなかで、公園南側ではボール遊びはしない、大声を出さない、などのルールを作らせていただいております。横断幕や看板を設置し、注意喚起を行っております。

一方で、公園中央から北側では、ボール遊びは禁止していないので、遊ぶことは可能なんです。また、長浜公園のボール遊び以外のルールとして、ちょっと余談になりますが、申し上げますと、自転車の乗り入れ禁止やスパイクを履いての芝生広場への立ち入り禁止などがありますので、周辺の住民の方々や他の利用者の皆さん方に迷惑をかけないように配慮して、市民の皆様方にはご利用いただきたいと思います。

今後のルールについてなんですが、地元自治会と引き続き協議を行っていきまして、例えば、イラスト等を使って看板を長浜公園入口に設置したり、さらに誰もが分かりやすいような表示を行って周知をしていきたいと思っています。

ただですね、これも看板を見なければ伝わらないわけなんですよね。ですので、ひょっとすると周辺住民の方々の中にも、先ほど申し上げた、この長浜公園の北と南のルール、ボールが使えるエリアがあるということ、周知徹底ができていない可能性があります。この辺については、地元の皆さんとも改めて協力していただいて、区長さんなどと

も相談させていただいて、回覧板を回すのか、何がしかの方法で、長浜公園の使い方はこういうふうになっていきますと、そういったルールの周知を改めて行いたいと思います。

以上です。

○前半議長 和嶋富夏君

田中皇成議員。

○1 番 田中皇成君

市長、ありがとうございます。

続いて、市長にお尋ねします。公園における熱中症対策として、市内の各公園に日陰となる屋根があり休憩ができる場所があれば、私たち市民は、より安心して公園を利用することができます。特に夏場は、休憩場所にイベントなどで利用されるミスト発生装置を設置すれば、さらに効果があるのではないのでしょうか。市長のご意見をお聞かせください。

○前半議長 和嶋富夏君

執行部に答弁を求めます。

市長。

○市長 工藤政宏君

お答えします。本当に暑さが厳しいですよ。その対策として、小学生以下にしましては、あそぼっちゃといったものをつくらせていただきました。いろいろな理由の一つとして暑さ対策ですね。

それから、これから公園といったものをもっとイノベーション、つくりかえていきたいという考えを持っております。

私は、実はもう市長になる前から、公園の日陰が重要だと、しかも一部の日陰じゃなくて、遊具ごと覆うような日陰が必要だということで実際に言ってきました、最初はこれも理解をなかなか示されなかったんですよ、職員と話す中でもですね。

でも今は、そういう公園ごと覆うような日陰をつくったり、そういったことが全国的にも出てきております。行橋市も様々な公園の一つとして、かなり広い日陰、これは先ほどの長浜公園も大きな休む所がありますけども、遊具ごと覆うことができないかとか、そういったことはいま現在も協議・検討しているところです。

ミストについてなのですが、これですね、過去にも実は学校の至る所にミストを付けたりということがありました。ただ、今はほとんどの所が実はやっていないんですよ。

全国的に見ても、ミストがあるようなまちというのは、以前ほどではなくなってきたように思います。効果が限定的であることと、風によって随分左右されるというところですね。そういったことで、おそらく議員がおっしゃりたい本質的な部分というのは、暑さをどのようにしてしのぐか、暑さに悩まされることなく、どうやって快適な時間を

過ごすかというところだと思いますので、ミストだけにとらわれず、いかに日陰をつくるか、その他、どういったやり方があるのかというのを、検討をしっかりとてまいりたいと思います。以上です。

○前半議長 和嶋富夏君

田中議員。

○1番 田中皇成君

市長、ご答弁、ありがとうございます。

これで僕の質問を終わります。ありがとうございました。